

牛久市大規模盛土造成地マップ

谷や沢、広範囲に及び傾斜地を埋めて造成した地区（大規模盛土造成地）のおよその位置を示したマップです。大規模盛土造成地が身近に存在するかどうかを知っていただくことにより、住民の皆様の防災意識を高めていただくために作成しました。

●安心・安全なまちづくりを目指して

近年の地震災害のひとつとして、大規模に谷や沢を埋めた盛土や斜面が崩れて起こる滑動崩落といわれる多くの被害が生じました。

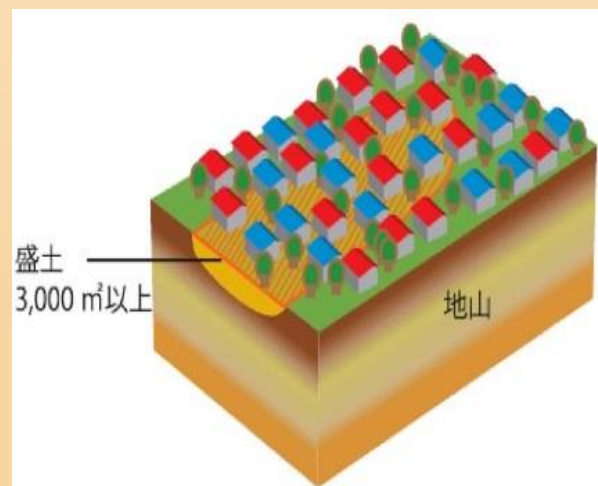
そのため、住民のみなさまに市内のどこに大規模盛土が存在するかを周知し、日ごろから身近に存在するものであることを知って頂き、防災意識を高め災害の未然防止や被害を最小限にするために公表しています。

●大規模盛土造成地の対象地域は？

傾斜地を造成するためには2つの方法があります。ひとつは切土であり、固い地盤を切り崩しそのまま使うので比較的安全といわれています。もうひとつが今回の調査の対象となる盛土であり、新しい土をいれるためその部分が柔らかくなり、揺れで崩壊する可能性があります。そのなかでも大規模な盛土である『大規模盛土造成地』は下記のような2種類の型があります。

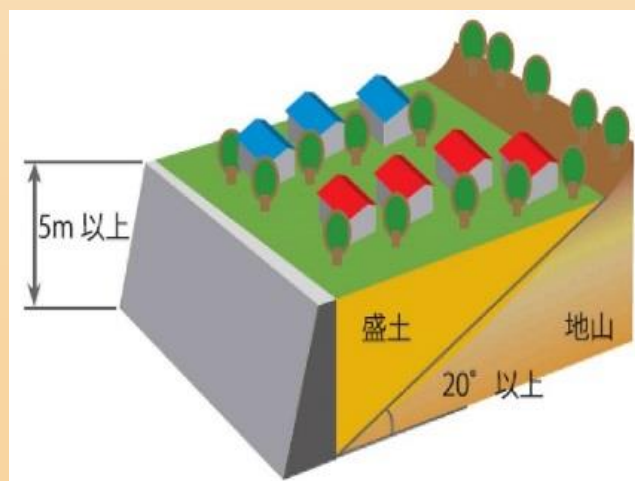
① 谷埋め型大規模盛土造成地

谷を埋め立てた造成地で、盛土の面積が3,000㎡以上のもの



② 腹付け型大規模盛土造成地

傾斜地に盛土した造成地で、地山（造成前の原地盤）の勾配が20度以上、かつ盛土の高さが5m以上のもの



（国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」より）

【宅地の耐震化に関するホームページ】

▼宅地防災／国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>

▼我が家の擁壁チェックシート／国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/pdf/check.pdf>

●調査のすすめかた

大規模盛土造成地マップの作成方法

造成地は山を削り、谷を埋めるなどしてつくられます。造成前後で地形が変わるので、この変化を造成前と造成後の地図等を重ね合わせて比較し、概ねの位置と盛土の規模を抽出しました。

1. 基礎資料の収集

現況の地形図(1:2,500)と宅地造成前の地形図や空中写真等の資料を収集します。

2. 盛土造成地の位置の把握

マップの作成は、宅地造成前の地形図や写真と宅地造成後の地形データの新旧のデータをコンピュータ上で重ね合わせ、造成後の高さや勾配、面積がガイドラインで該当するものに対して大規模盛土造成地と判断しています。

※ここで抽出された地域は、左記の①・②の国のガイドラインの要件を満たすものです。

●大規模盛土造成地について

・地震が起きた場合、マップに示されている箇所が必ずしも危険ということではありません。地下水の処理と盛土の締め固めが適切に行われている場合は安全であると考えられます。今後は抽出された大規模盛土造成地について、安全性を確認するため調査を行っていきます。また、このマップは市民の皆様にご自宅の周辺に谷や沢、傾斜地に造成された大規模な盛土造成地が身近に存在することを知らせて頂く事を目的としており、日ごろからご自宅の周辺の擁壁や斜面に目を配り点検して頂くことで防災意識を高め災害の未然防止や被害の軽減につなげることが重要と考え公表をしています。

・公表しているマップは、国の大規模盛土造成地選定基準に基づき、左の図のとおり谷埋め型であれば3,000㎡以上、腹付け型であれば盛土前の地盤の水平面に対する角度が20度以上かつ高さが5m以上のものを記載しており、それ以外は（切土や小規模の盛土）は表記していません。また、大規模盛土造成地内における宅地開発や建築を行う場合でも特別な手続きが加わるということはありません。しかし、ご自分でも日頃から宅地や周辺の擁壁に変状がないか、水漏れがないか等点検し目配りすることで災害防止につながります。

・マップを作成するために使用した造成前の地形図等は必ずしも精度が高くないため、誤差が含まれることを考慮しての縮尺としています。

【問合せ先】牛久市 建設部 建築住宅課（平成29年4月1日より）

〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1

電話：029-873-2111 FAX：029-872-2955

ホームページ：http://www.city.ushiku.lg.jp/

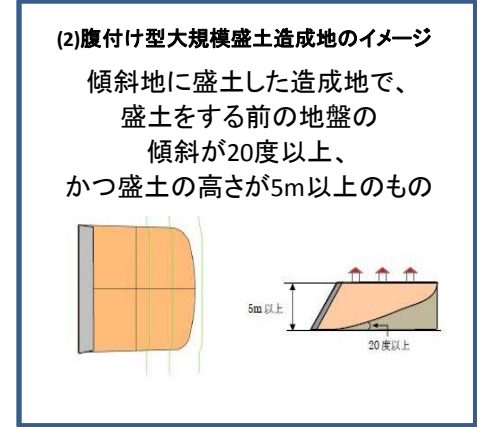
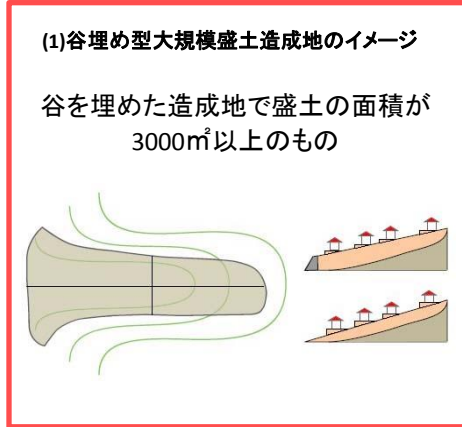
牛久市大規模盛土造成地 マップ

平成27年度、大規模盛土造成地の有無について、国が定めた「大規模盛土造成地の活動崩落対策推進ガイドライン」に基づいて調査を行い、大規模盛土造成地の場所をわかりやすく色で示しています。

(当該箇所が、必ずしも危険というわけではありません。)



凡	例
市の境界	
大字・町丁目界	
谷埋め盛土 (69箇所)	
腹付け盛土 (4箇所)	
国道	
県道・市道	
高速道路	
鉄道	
河川	



(「大規模盛土造成地の変動予測調査ガイドライン及び同解説」より)

番号	学校名
1	牛久小学校
2	岡田小学校
3	奥野小学校
4	牛久第二小学校
5	中根小学校
6	向台小学校
7	神谷小学校
8	ひたち野うしく小学校
9	牛久第一中学校
10	牛久第二中学校
11	牛久第三中学校
12	下根中学校
13	牛久南中学校
14	県立牛久高等学校
15	東洋大学附属牛久中学校・高等学校
16	県立牛久栄進高等学校

このマップは、宅地造成前後の地形図等の比較により抽出した大規模盛土造成地の位置を示したものです。

